

参加費
無料

四国を元気にする! 四国コンテンツ

映像フェスタ2021 上映審査会・表彰式

ハイブリッド開催

2022.1.28 [金] 13:00~17:00

開催
場所

現地会場

愛媛新聞社 1階ホール (松山市大手町1丁目12-1)

オンライン会場

YouTubeによるライブ配信

ご応募いただいた97作品の中から最終審査にノミネートされた12作品について、上映審査会を開催し、各賞を決定します。
また、上映審査会に先立ち、愛媛県出身で映画監督・脚本家としてご活躍の渡部亮平氏をお迎えし、講演会も開催します。

第1部

講演会

演題:「脚本家・映画監督を仕事にする方法」

講師: 渡部 亮平 氏 [映画監督・脚本家]

第2部

ノミネート作品の上映審査会

- ノミネート作品の上映及び制作者によるプレゼンテーション
- 審査員による講評

第3部

表彰式

- 最優秀賞、優秀賞、特別賞、審査員特別賞等の表彰

主催: 四国総合通信局、四国情報通信懇談会

後援: RNC西日本放送、RKC高知放送、あいテレビ、株式会社伊予鉄グループ、愛媛朝日テレビ、NHK高知放送局、NHK高松放送局、NHK徳島放送局、NHK松山拠点放送局、KSSさんさんテレビ、KSB瀬戸内海放送、KUTVテレビ高知、四国経済連合会、一般社団法人四国ツーリズム創造機構、四国放送、四国旅客鉄道株式会社、高松琴平電気鉄道株式会社、テレビ愛媛、土佐くろしお鉄道株式会社、南海放送、日本ケーブルテレビ連盟 四国支部(五十音順)

協賛: 一般社団法人映像情報メディア学会四国支部、株式会社STNet、株式会社NTTDコモ四国支社(五十音順)

講師・ゲスト審査員



映画監督・脚本家 渡部 亮平 氏

愛媛県松山市生まれ。愛媛県立松山東高等学校、立命館大学経済学部、韓国延世大学交換留学、シナリオ作家協会シナリオ講座研修科修了。

大学在学中、休学して脚本の勉強を始め、第23回シナリオ作家協会大伴昌司賞佳作を受賞し、脚本家としてデビュー。その後、自身の脚本の面白さを伝える手段として、映画「かしこい狗は、吠えずに笑う」(2012年、脚本・監督)を自ら製作。同作は日本映画プロフェッショナル大賞 新人監督賞、ぴあフィルムフェスティバル2部門等を受賞。主な作品は「3月のライオン」(2017年、脚本)、「オカンは俺より野球が好き」(2019年、脚本・監督)、「哀愁しんでれら」(2021年、脚本・監督)等。

審査員



審査員長

白石 成人氏

[愛媛CATV 専務取締役]



審査員

山本 耕司氏

[四国大学 メディア情報学科 教授]



審査員

溝口 博喜氏

[NHK松山拠点放送局 放送部 副部長]

お申込み 方法

参加を希望される方は、**1月21日(金)**までに、
以下のURLまたはQRコードからお申込みください。

<https://www.shikoku-ict.jp/scvf2021/>



※お知らせいただいた個人情報については、本イベントの運営管理の目的にのみ利用させていただきます。

お問い合わせ：四国総合通信局 電気通信事業課 TEL:089-936-5044

<新型コロナウイルス感染症対策について>



- 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、リアルタイム配信のみの開催となる場合があります。その場合は、当局ホームページでお知らせするとともに、すでにお申込みいただいた方へ事務局から個別にご連絡いたします。
- 会場では、以下の感染防止対策を実施しますので、ご参加の皆さまのご協力をお願いします。
 - ・会場内は定期的に換気します。
 - ・会場の入口付近に消毒用アルコールを設置します。
 - ・席の指定(間隔を空けてお座りいただきます。)
- 会場参加者におかれてまは、以下の事項につき、ご理解のうえ、ご協力をお願いします。
 - ・当日の自宅での検温実施と、体調が優れない場合は参加見合わせをお願いします。
 - ・入場時の非接触型の検温のご協力(発熱がある場合は入場をお断りします。)
 - ・会場入口に消毒用アルコールを設置しておりますので、入室前に手指消毒をお願いします。
 - ・会場参加中の咳エチケット、マスク着用をお願いします。

